

## 2018 年度採択 新潟県立看護大学学内共同研究助成成果報告

令和元（2019）年 11 月 20 日（水）17 時 15 分から本学多目的室にて「2018 年度採択学内共同研究助成成果報告会」が開催され，下記の 6 題が発表された。40 名の教員が参加し，活発なディスカッションが行われた。

演題	研究テーマ	研究代表者	研究メンバー
1	ストレングスモデルを活用した 看護実践に関する研究 ーストレングスモデル活用による 効果の確認ー	大口 洋子	長谷川 雅美, 田口 玲子 後田 穰
2	住民との協働によるパートナーシップ型 地域診断実習が地域に与える影響 ー2年間の継続介入の影響分析ー	井上 智代	平澤 則子, 高林 知佳子 野口 裕子, 久保野 裕子 前川 絵理子, 飯吉 令枝
3	急性期看護に携わる臨床看護師が 手で「患者に触れてわかること」の 実態調査	山岸 美奈子	樺澤 三奈子, 阿部 正子 小池 潤
4	軽度認知症の本人と家族の診断後の 生活再構築とピアサポートのあり方	原 等子	大口 洋子, 大倉 由貴 安楽 大, 田中 美紀
5	レズビアンカップルにおける家族形成に 関する研究の動向	上田 恵	中島 通子, 石澤 あさみ 安 政輝
6	学童期・思春期にある 医療的ケアを必要とする児を養育する 母親の体験と支援ニーズに関する研究	大久保 明子	野口 裕子, 室 亜衣